

第2学年生活科学学習指導案

指導者 北原 雪絵

1 日 時 令和7年10月24日(金) 5校時 (13:30~14:15)

2 学年・学級 2年1組27名

3 単元名 とび出せ！町のたんけんたい

4 単元について

○児童観

・2年生になり、地域での行動範囲が広がってきているものの、自分の家の周りにしか視野は広がっていない。
 ・地域のおすすめの場所をクラスで紹介したが、自分の家の周りの情報がほとんどで、地域にどういう店や施設があるのか、ようやく知り始めた段階である。地域の店や施設・そこで働く人が自分とどう関わっているのかは気づいていない。

○教材観

・町探検という活動を通し、自分たちの生活は様々な人や場所と関わっていることに気づき、それらに親しみや愛着をもち適切に接したり安全に生活したりすることをねらいとする教材である。
 ・町探検のコースを限定して2回に分けて行うことで、より地域に興味を持つことができる。
 ・発見したことを伝え合う場面では、自分が行かなかったコースにある施設や人に興味を持ち、児童が主体的に話を聞くことができる。

○指導観

・町探検を2回に分けて行う。1回目は同じコースを全員で調べ、2回目は興味を持った場所を詳しく調べる。見てきたものが違うので、調べたことを伝え合う場面では、人に興味を持って話を聞くことができ、児童の主体的な学びが見られると考えた。
 ・2回目の町探検では、実際に施設の中に入って、そこで働く人々にインタビューをする活動をさせる。インタビューをさせることで、施設やそこで働く人々により関心を持たせ、町のよさや町の人の思いに気づき、自分たちの生活はさまざまな人や場所と関わっていることに気づかせるようにしたい。
 ・インタビューをするときには、何をインタビューしたらよいかの観点を決め、それが発表のまとめの資料として明確になるようにさせる。
 ・調べたことを発表する方法は、グループによって選ばせ、表現の方法はたくさんあることを実感させたい。
 ・発表は学年全体で行い、他の場所を知ると共に、同じ場所を調べた他グループの発見にも気づかせるようにしたい。

○めざす「主体的に学びあうこどもの姿」

友だちの意見を聞き、自分たちの考えを表現することができる子ども

5 単元の指導計画 (本時11/15)

| 次 | 時 | 学 習 内 容 | 評 価 |
|-----------|----|------------------------------|---|
| 1 | 1 | ○学校や家の周りにはどんな施設や遊ぶ場所があるか知ろう。 | <input checked="" type="checkbox"/> 自分たちの住む町に関心を向けている。 |
| | 2 | ○町探検に出かける計画を立てよう。(1回目) | <input checked="" type="checkbox"/> 町探検を通して、町には様々な自然や施設があり |
| | 3 | ○町探検に出かけよう。(1回目) | 様々な人々が働いていることに気付いている。 |
| | 4 | | <input checked="" type="checkbox"/> 町探検を振り返り、発見したことや気づいたことを |
| | 5 | ○町探検に行って分かったことや見つけたことを発表しよう。 | 表現している。 |
| 2 | 6 | ○町探検の計画を立てよう。(2回目) | <input checked="" type="checkbox"/> 町で働いている人に関心をもち、町の人にインタビ |
| | 7 | ○インタビューすることを考えよう。 | ューをしようとしている。 |
| | 8 | ○町探検に出かけて、インタビューしよう。(2回目) | <input checked="" type="checkbox"/> 自分の聞きたいことについて、町の人にインタビュ |
| | 9 | | ーすることができる。 |
| | 10 | ○分かったことをまとめよう。 | |
| 3 (本時) | 11 | ○発表の計画を立てよう。 | <input checked="" type="checkbox"/> 探検で見つけたことや楽しかったことを表現して |
| | 12 | ○町探検のことを伝える準備をしよう。 | いる。 |
| | 13 | | <input checked="" type="checkbox"/> 探検して見つけたことや楽しかったことなどを表 |
| | 14 | ○まとめたことを発表しよう。 | し、発表しようとしている。 |
| | 15 | ○町探検をふりかえり、お礼の手紙を書こう。 | <input checked="" type="checkbox"/> 町探検を通して、地域の自然や公共施設、働いて |
| | | | いる人々の存在に気づき、それらは自分たちの生活と深くかかわっていることに気付いている。 |

=知識・技能 =思・表・判 =主体的に学習に取り組む態度

6 単元の目標

- 知** 自分たちの生活はさまざまな人や場所と関わっていることがわかる。
- 思** 町の場所やそこで生活したり働いたりしている人について考えたり、友だちと自分の考えを比べたりすることができる。
- 主** 自分が住む町に親しみや愛着をもち、池尻の町自慢を友だちに伝えようとしている。

7 本時の目標・評価

知・思 町探検に行って見つけたことをもとに、友だちと自分の意見を比べたり関連付けたりしながら考えを整理し、伝えたいことを選ぶことができる。

主 自分が調べたことを伝えたり、友だちの意見を聞こうとしたりしている。

A：友だちの考えを聞き、自分の意見と比べながら情報を整理することができる。

B：自分の意見をグループに伝えることができる。 「発言、ワークシートで評価」

8 本時の展開

| 学 習 活 動 | 指導上の留意点 |
|--|---|
| <p>1. 本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> とっておきの池尻の町自まんを えらぼう </div> <p>2. 2回目の町探検で発見したことを付箋に書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べてきた情報の中で、一番伝えたいこと（スペシャル）とその他の伝えたいことを分けて書く。 <p>3. <u>グループで情報を共有し、伝えたいことを整理する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・付箋に書いたことを、自分用のワークシートに貼り、整理をする。 ・一番伝えたいこと（スペシャル）と選んだ理由をグループの中で伝え合う。 ・その他の情報を出し合い、情報の整理をする。 ・発表で伝えたいことは何か、伝えたい理由は何かを考える。 「お店が何曜日に開いているのかを伝えたい」 「施設の中でどんなことをしているのかを伝えたい」 「何を作っている場所か知らなかったから、他の人も知らないと思う。」 「何ができる場所かを1番に伝えたらわかりやすい。」 「どんな場所なのか、インタビューをしたことを入れた方がいね。」 「くふうしていることを知ってほしいな。」 <p>4. どのような方法で発表をするか相談する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クイズ形式 ・模造紙にまとめる ・紙芝居風 ・動画を見せて説明する <p>5. ふりかえりをする。</p> | <p>○一番伝えたいこととその他の情報を区別するために、付箋を色分けする。</p> <p>○インタビューをした項目を提示し、発表で伝える内容について観点が整理できるようにする。町のおすすめ 町の人のねがい 町のくふう</p> <p>○グループで意見交換をする前に、ワークシートをタブレットで撮影し、自分の意見を記録させる。</p> <p>○KJ法を使う。付箋に調べたことを記入させ、まなボードに貼り付ける。友だちの付箋と見比べながら、同じ内容・新たな内容の情報が整理できるようにする。</p> <p>○発表のメインとなる内容は何か、どんなことを伝えたら「いいねポイント」をもらえるかを意識させる。 いいねポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知らなかったが発見できた ・池尻の自慢だな <p>○選んだ情報をどのような形で発表するとわかりやすいかを考えるようにさせる。</p> <p>○1学期に「生き物大はっ見」でまとめた方法を提示し、どんな方法があるかを思い出させるようにする。</p> <p>○スクールタクトを使用し、顔の表情で評価させる。</p> |

9 授業の視点 グループで情報を整理し、伝えたいことを選ぶことが、思考に繋がっていたか。